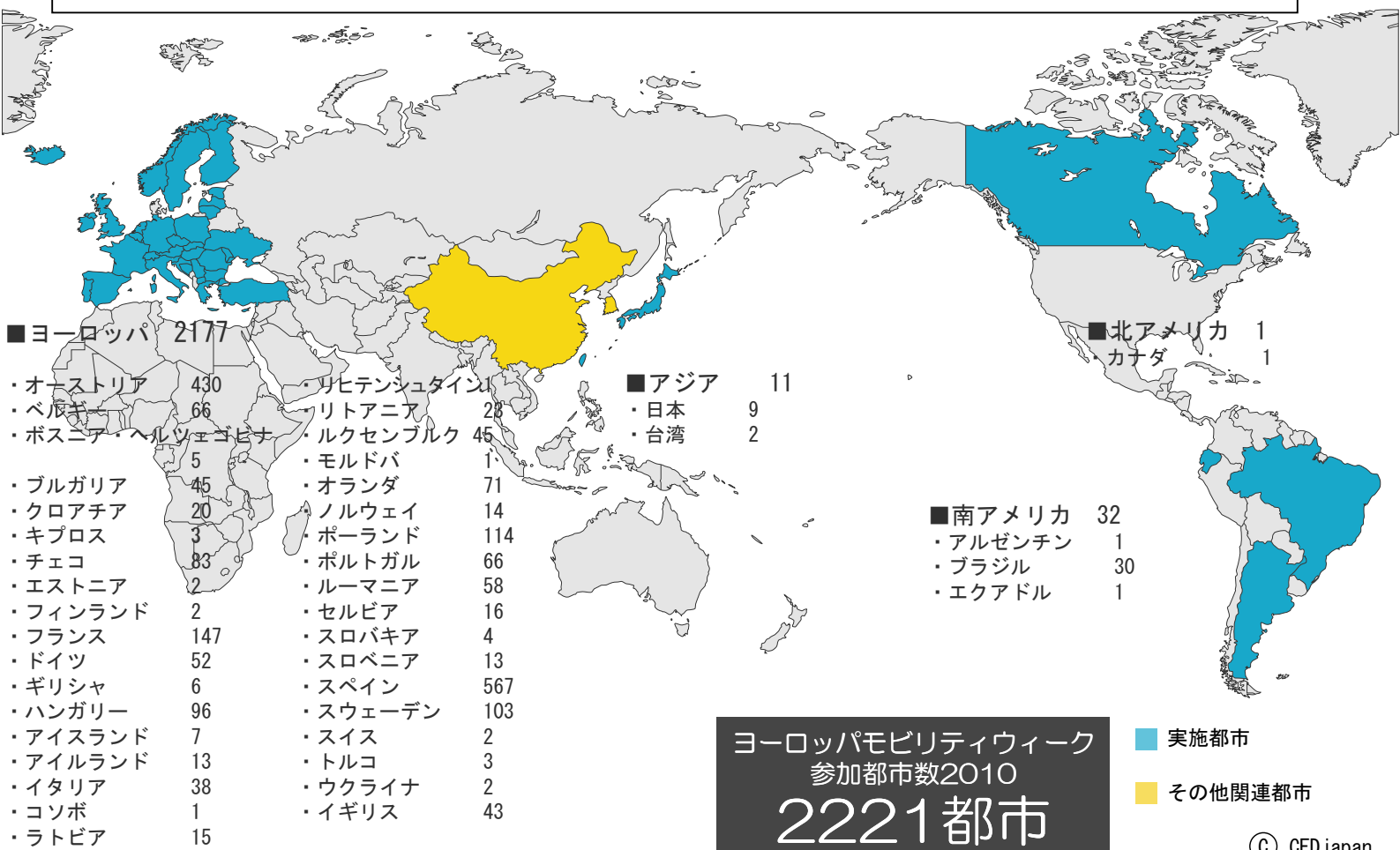


2010 実施状況報告

ヨーロッパモビリティウィークへの参加都市分布図（2010年）



2010年のテーマ 「Travel Smarter, Live Better - より賢く移動し、より快適に暮らそう」



アルマダ市 / ポルトガル
ヨーロッパモビリティウィーク
アワード2010受賞
写真：European Mobility Week
公式HPより抜粋



ソウル市 / 韓国

ソウル市は、2007年より、カーフリーデーを実施。2009年のカーフリーデーでは、鍾路と江南路の幹線道路を交通止めし、中央車線をバス専用レーン化。朝のラッシュ時には、地下鉄、バス（都市間バス・市内バス全線）の運賃が無料化。市内は、公共の駐車場だけでなく、民間の駐車場も、取り組みに賛同し、樹種的に閉鎖。



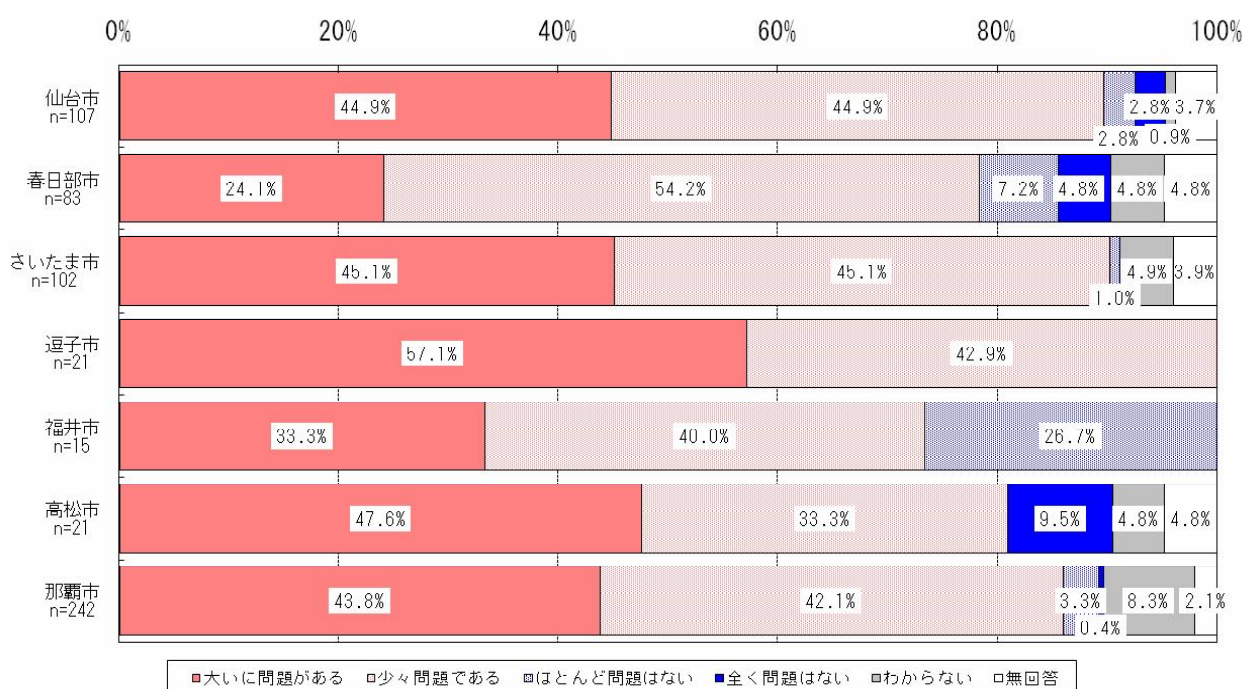
日本からも 9 都市が参加しました！

MW&CFD2010 参加都市と実施形態の概要				
	主催団体	都市名	主催	
			行政	市民
1	せんだいモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会、仙台市	仙台市	●	
2	かすかべエコまちづくりモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会	春日部市	●	●
3	さいたまカーフリーデー実行委員会	さいたま市	●	●
4	横浜カーフリーデー実行委員会	横浜市		●
5	歩行者と自転車のまちを考える会	逗子市		●
6	松本市ノーマイカーデー推進市民会議	松本市	●	●
7	カーフリーデーふくいin田原町実行委員会	福井市		●
8	カーフリーデー高松推進協議会	高松市	●	
9	2010なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会	那覇市	●	●

カーフリーデーアンケート

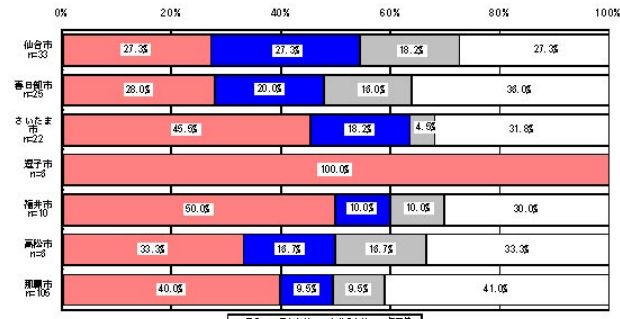
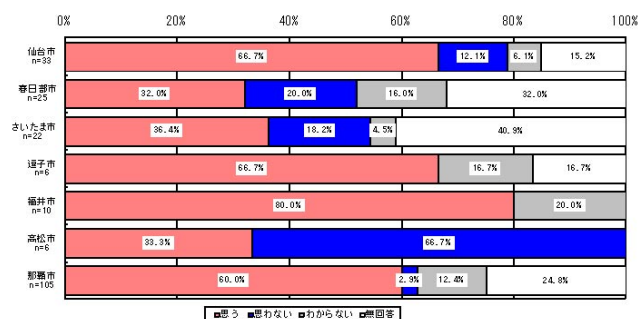
日本では、2009 年に引き続き、2010 年も 9 都市の参加都市がありました。それぞれの地域での活動の広がりにより、カーフリーデーが徐々に広まりつつあります。この取組が、持続可能な都市交通政策の発展に向けた、市民の意識変革に寄与するような活動としても普及していくために、市民意向等を把握しながら進めていきたいと思います。

●自動車交通は中心市街地にとって問題だと思いますか？



●公共交通の利便性が向上した場合、自動車から移動手段を替えようと思いますか？
(自動車利用者のみの回答)

●自転車の利便性が向上した場合、自動車から移動手段を替えようと思いますか？
(自動車利用者のみの回答)



■ 思う ■ 思わない ■ わからない □ 無回答

【カーフリーデーアンケート 2010】

実施都市：上記7都市

調査日：各都市カーフリーデーイベント実施日

※その他アンケート結果に関しては、カーフリーデージャパンまでお問い合わせ下さい

仙台市

カーフリーデーベストショット賞！

実施主体：せんだいモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会
仙台市

せんだいモビリティウィーク 2010.9.16-22
Sendai Car-Free Day 2010
～ Travel Smarter, Live Better ～
地下鉄東西線沿線まちづくりイベント
発見★体験★東西線
“In town, without my car!”
9月18日(土) 会場：仙台市役所前庭 均当台公園市民広場
時間：10:00～15:00
内容：●東西線親子体験バスツアー
●ストリートお絵かき
●交通環境クイズ
●ボニー乗馬体験
●セグウェイ試乗会
●コミニティサイクル車試乗体験

モビリティウィーク (9/16-22)
9/16-22 カーフリーデー、公共交通利用促進
環境啓発などのパネル展示
9/18 カーフリーデー



宮城県仙台市。今年が初参加です。

「せんだい都市交通プラン」の一環として行われました。

モビリティウィークでは、せんだい都市交通プラン、環境啓発の取り組みが紹介されました。

カーフリーデー(18日)は、市道表小路線と市役所前庭、市民広場で行われました。路上での「オープンカフェ」、「ストリートお絵かき」、セグウェイ乗車体験のほか、新設される地下鉄ルートの親子体験バスツアーなどが行われました。



カーフリーデーベストショット賞！
「夢中でお絵かき」



オープンカフェ



交通環境クイズラリー



ぬりえコーナー



カーフリー宣言ブース

せんたいモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会

チラシ・写真提供：せんだいモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会

春日部市

実施主体：かすかべエコまちづくりモビリティウィーク
&カーフリーデー実行委員会




モビリティウィーク (9/16-22)

9/16-22 パネル展示等

モビリティウィーク、カーフリーデーの紹介

春日部駅付近連続立体交差事業・エコまちづくり

9/18 カーフリーデー

埼玉県春日部市。今年で2回目の参加です。

環境都市宣言(2009年制定)の一環として行われました。

モビリティウィークには、エコまちづくり、連続立体交差事業などの紹介が行われました。

カーフリーデー(18日)は、昨年は春日部駅東口の商店街が会場でしたが、今年はカーフリーエリアを拡大し、駅東口、西口の商店街で行われました。エコカーやエコライフ商品の展示、ゲームコーナー、小中学校児童生徒による演奏会などが行われました。



フリースロー大会



青空市会場



交通止めの様子



プロンス通り

チラシ提供：かすかべエコまちづくりモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会

さいたま

イベント・プロジェクト賞！
カーフリーデーベストショット賞！

実施主体：さいたまカーフリーデー実行委員会

モビリティウィーク (9/16-22)

9/16-22 ポスター掲示・チラシ配布・パネル展示

9/18 カーフリーデー

9/20 バスの日

9/21 ノーマイカーデー

9/25-10/22 (コミュニティサイクル社会実験)




市営駐車場からの無料シャトルバス



オープンカフェ

埼玉県さいたま市。今年で4回目の参加です。

今年は、「自転車・バス・電車をかしこく選択、くらしや環境に役立てよう！」と題して、クルマの使い方を見直すきっかけづくりを目指しました。

カーフリーデー(18日)では例年通り、大宮駅西口周辺をカーフリーエリアとし、CFDパネル展示、CFDアンケート実施、参加団体の展示、ステージ、会場周辺の通行規制、スマイルバイシクルツアー、無料シャトルバスの運行などがおこなわれました。



カーフリーデーベストショット賞！
「オープンカフェ②」
さいたま市



交通止めの様子



MW&CFD展示ブース



無料シャトルバスのバス停

チラシ提供：さいたまカーフリーデー実行委員会

●横浜市●

市民向けアピール賞！
カーフリーデーベストショット賞！



カーフリーデーベストショット賞！
「横浜市内を走る10社のバス勢ぞろい！」
井坂 洋士さん

実施主体：横浜カーフリーデー実行委員会
(様々な団体・企業・個人による市民団体)

モビリティウィーク (9/16-22)

9/23 カーフリーデー
9/20 (横浜のバス交通を考えるシンポジウム)
10/3 (バスフェスタ 2010)

神奈川県横浜市(対象地区：関内) 今年で7回目の参加です。

カーフリーデー(23日)では、例年通り日本大通りの通行止めを行いました。今年は、公共交通のバスに注目し、「バス再発見」のテーマのもと、バス会社10社によるバス車両の展示がありました。日本大通り活性化委員会、近隣の町内会などと連携した街歩きや、イベント・アトラクションなど、取り組みの幅が広がりました。横浜市と共催で「横浜のバス交通を考えるシンポジウム」が同時開催されました。

親子向けの展示バスの体験乗車、通行止めの大通りで参加団体による踊りなどのショーを行いました。



スタンプラリー終点



ミュージックライブ



路線バス展示

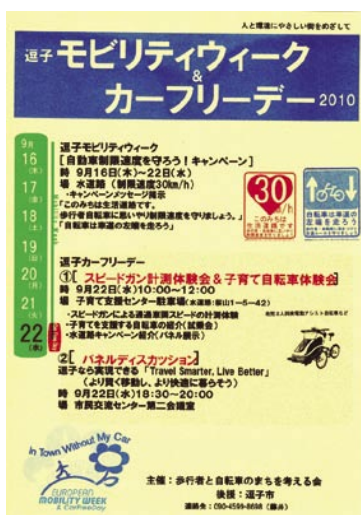


シンポジウム

チラシ提供：横浜カーフリーデー実行委員会

●逗子市●

実施主体：歩行者と自転車のまちを考える会
(市民団体)



神奈川県逗子市。今年は2回目の参加です。

JR逗子駅と東逗子駅を結ぶ、市民に身近な「水道路」を会場に、自動車、歩行者、自転車交通ルールを守って相互に思いやり、より快適に暮らせる道路の利用をアピールしました。モビリティウィーク期間中は、「自動車制限速度を守ろう！キャンペーン」が行われ、時速30km速度制限をアピールしました。カーフリーデー(22日)には、スピードガン計測体験会や子育て自転車体験会などが行われました。



自動車制限速度を守ろう！キャンペーン



子育て自転車体験会



自動車制限速度を守ろう！
キャンペーン



水道路

モビリティウィーク (9/16-22)

9/16-22 「自動車制限速度を守ろう！キャンペーン」
メッセージ掲示
9/22 カーフリーデー

チラシ提供：歩行者と自転車のまちを考える会

●松本市●

実施主体：松本市ノーマイカーデー推進市民会議
(行政支援の市民団体)



街頭キャンペーン1

モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/16-23 「車のかしこい使い方を考える啓発週間」 啓発強化
- 9/16 「ノーマイカー通勤統一実施日」
各企業による統一実施・検証
- 9/17 「ノーマイカーデー街頭キャンペーン」 チラシ配布
- 9/23 カーフリーデー (雨天のため中止)

長野県松本市。今年は、7回目の参加です。

カーフリーデー(23日)では、今年、メインストリートである大名町通りもカーフリーエリアとなり、大幅なカーフリーエリアの拡大が予定されていましたが、あいにくの雨天により中止となりました。

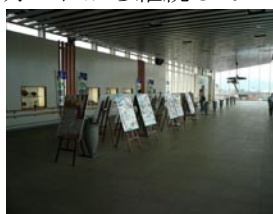
モビリティウィークには、松本駅自由通路での横断幕やパネル展示をはじめ、市民会議70名により自動車ドライバー約1000台にむけて街頭キャンペーンを行い、また、地元企業との協賛で1500人のノーマイカーデー統一実施を行いました。あわせて、市役所職員は10月1日から継続してエコ通勤に取り組んでいます。



街頭キャンペーン2



自由通路でのパネル展示



自由通路でのパネル展示



自由通路の横断幕

チラシ・写真提供：松本市ノーマイカーデー推進市民会議

●福井市●

カーフリーデーベストショット賞！

主催：カーフリーデーふくい in 田原町実行委員会
(市民団体主導)

モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/16-22 MW&CFDパネル展示
- 9/23 カーフリーデー

カーフリーデーベストショット賞！
「こんにちは！みなさんのお役にたちますモビリティセンターです！」
内田佳次さん



オープンカフェ



通行止めの様子



ミニ電車



パネル展示

福井県福井市。

今年で4回目の参加です。

前年までは、福井駅西口やアップルロードが会場でしたが、今年は福井市の公共交通の結節点である田原町で行われました。カーフリーデー(23日)には、田原町商店街250mがカーフリーエリアとなりました。田原町駅ではモビリティセンターが開設されました。また、バス事業者3社により、公共交通運賃割引が実施され、各社のバスによる臨時的総合バス停留所の設置がなされました。自転車タクシーの試乗や県立美術館の優待特典も実施されました。

車イスでのバスの乗り方教室、ヴェロタクシー、アシスト自転車、シニアカーなどの試乗体験、まちあるきフォトオリエンテーリングなどが行われました。

チラシ・写真提供：カーフリーデーふくい in 田原町実行委員会

高松市

主催：カーフリーデー高松推進協議会
高松市

モビリティウィーク (9/16-22)

9/20 カーフリーデー



香川県高松市。今年で3回目の参加です。

カーフリーデー(20日)では、例年通り、美術館通りの中央通りからフェリー通りまでの区間が車両通行止めになりました。レンタサイクルの当日利用が無料になるフリーレンタサイクルが行われました。

また、世界チャンピオンによる「BMXショー&体験スクール」、交通ルール・マナーに関する「〇×クイズ大会」、「おもしろ自転車」や「ミニ電車」の乗車体験などが行われました。



オープニングパレード



ミニ電車



ストリートBMXショー



交通ルール・マナー〇×クイズ大会



路上で落書きアート

チラシ・写真提供：カーフリーデー高松推進協議会

那覇市

まちづくり貢献賞！
市民向けアピール賞！

主催：2010 なはモビリティウィーク & カーフリーデー実行委員会
(行政 + 市民団体共催)



モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/16-22 交通と環境についてのパネル展示
- 9/12 オープニングイベント (カーフリー宣言)
- 9/16 街頭キャンペーン
- 9/17・18 市職員カーフリー重点日
- 9/19 なはまちなかウォーク (参加型イベント)
- 9/20 自転車であちめぐり (参加型イベント)
- 9/21 市職員カーフリー重点日
- 9/22 カーフリーデー
- 歩きたくないなはのみちプロジェクト (参加型イベント)



クイズラリーに挑戦



オープニングイベント



自転車好き集合

沖縄県那覇市。今年で4回目の参加です。

モビリティウィークでは、例年通り、那覇市長参加のオープニングセレモニーを皮切りに、「カーフリー宣言」の募集が行われ、1072人の署名が集まりました。小学生によるポスターコンクール、日傘により快適歩行距離を延ばす「歩きたくないなはのみち」プロジェクト、移動手段ごとの所要時間を比較する実験などが行われました。



日傘をさして歩く



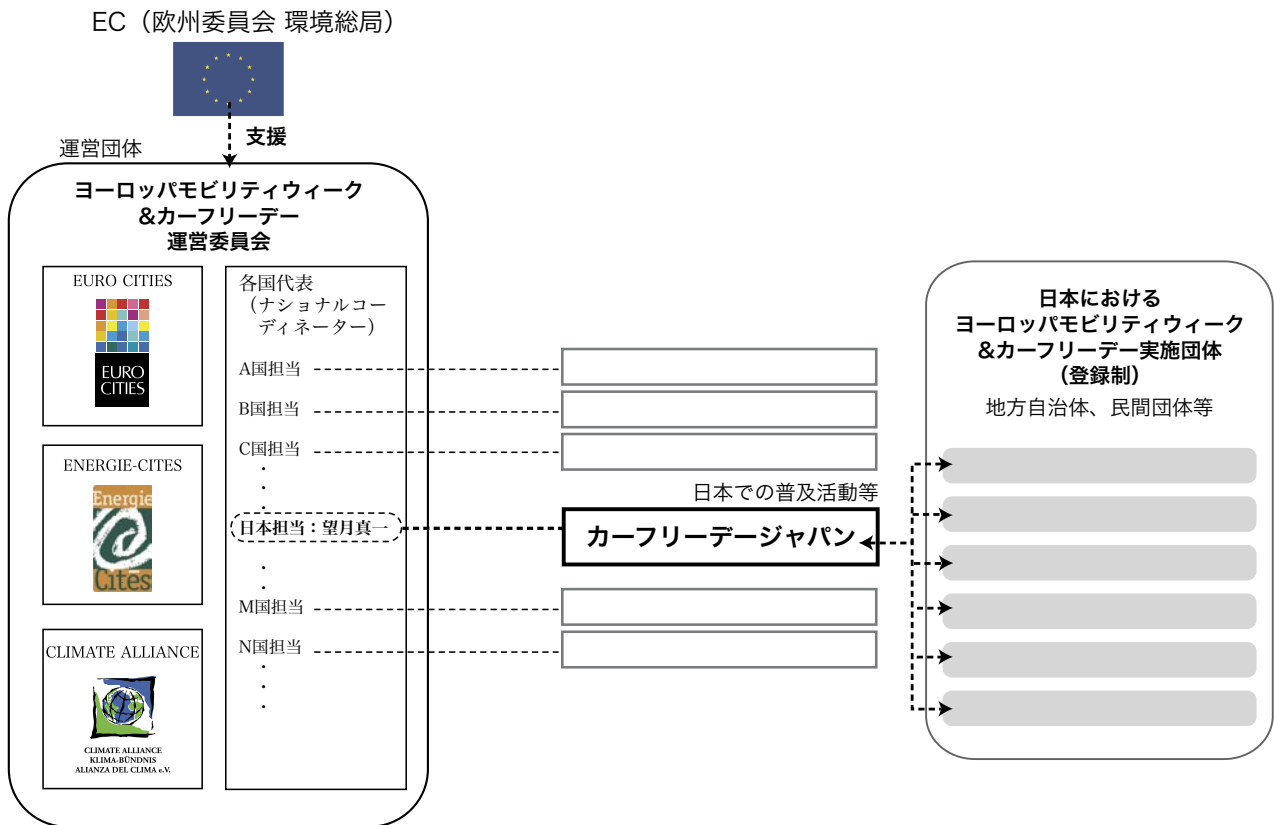
日傘のパレード



自転車担いであちめぐり

チラシ・写真提供：2010 なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会

【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーの枠組み】



【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー 実施の目的】

ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーは、環境問題を都市交通の面から対処していくため、また街に人中心の賑わいを創り出していくため、「車の使い方」を見直そうというものです。

持続可能な都市交通に向けたプロジェクトであり、単なるイベントの実施でもなければ、社会実験でもありません。

車優先社会から、公共交通や自転車を中心とした歩行者中心の暮らしづくりをめざし、より多くの人に、車のあり方について考えてもらいます。その上で、各都市がめざすまちづくりに向けての、新しい施策を開始する機会となるのです。

社会啓発

- ・ 車と地球環境問題
- ・ 車と都市交通
- ・ 車と都市文化
- ・ カーフリー空間の体験

を考える

新しい施策の開始

- ・ 市民への周知
- ・ 新しいシステムの紹介
- ・ 新施策のスタート

の機会とする

お問い合わせはカーフリーデージャパンまで

カーフリーデージャパン
ヨーロッパカーフリーデー日本担当コーディネーター 望月真一
東京都千代田区六番町6-20-304 〒102-0085
tel.03-3234-1765/fax.03-3234-1748
cfdjapan@cfdjapan.org
http://www.cfdjapan.org

